

在宅介護の「現実」と介護の「希望」作りを目指して

市民団体 となりのかいご

代表 川内潤

住所：神奈川県伊勢原市東大竹 2-8-12 ポートボナール 353

提出年月日：2009年11月27日

【5月19日開催「男性介護者の一ケースから」地域講の感想】

<運営について>

講師の内田氏との打ち合わせは、奥様の介護で忙しい時間の隙間を縫って、メール・電話を駆使して行い、最終的に一度お会いして詳細を詰めました。

講演の準備には、神奈川県川崎市麻生区の社会福祉法人一廣会の老人ホーム金井原苑と片平地域包括支援センターの協力を得て、スムーズに行くことが出来ました。

講演会場の交通の便が悪く狭いため、対応策に頭を抱えました。そこで、地域ネットワークを活かして、近隣住民の方々の庭を駐車場としてお借りしました。来場者への駐車場案内、駐車場から会場への案内についても、十分に人員を配置することができました。

来場者の募集に関しては、片平地域包括支援センターのお力添えにより、介護者（介護をされている方）、民生委員、ケアマネージャーの方々に足を運んでいただくことが出来ました。

<講演内容について>

現在、高齢者虐待の件数は増加の一途をたどっており、その加害者の多くが男性である現状を鑑み、妻の介護を17年間継続されている内田順夫氏の話をお伺いしました。

内田氏は、男性が介護に向かう際の実態を、かなり踏み込んだ形で、非常にわかりやすくお話しいただきました。男性が仕事をあきらめて介護に向かわなければならない時の心境は、自らに置き換えると、なんともいえないつらさであろうと想像いたしました。仕事を辞めて介護にあると、地域社会に自分の社会がない、どのような介護サービスが利用できるかわからない（当時は介護保険制度施行前）、医師から認知症の診断がもらえない、などの壁にぶつかり、一人で介護を抱え込まざるを得ない状況に陥ります。そして、介護をしている内田氏自身が、体調を崩し入院を余儀なくされ、要介護者の妻も入院せざるを得ない状況となったときから、内田氏の介護スタイルの変化が見事でした。内田氏は仕事で得た、業務改善のスキルを活用。自身の介護を分析して効率的な介護体制を構築し、自身の余暇の時間を生み出すことで、無理のない介護を実現した。この話には、ご来場された方々からも「このような介護の方法があるんだ、と感心しました」というお声をたくさんいただき、男性が介護に向かう際の「一つの方向性」を示すことができたのではないかと感じております。

【添付資料】

- ・ 5月19日地域講座チラシ
- ・ 5月19日地域講座レジュメ
- ・ 5月19日セミナーレポート1（ケアマネジメントオンライン）
- ・ 5月19日セミナーレポート2（ケアマネジメントオンライン）

【9月26日開催「高齢者の可能性を信じること～おばあちゃんが葉っぱで月100万円稼ぐ町から～」地域講の感想】

＜運営について＞

今回講師としてきていただいた株式会社いろどりの横石知二氏は、全国各地で大人数に向けた講演をしていらっしゃる方であり、日程の調整が非常に困難でした。ただ、4年前からの知り合いということで、無理な時間調整に応じていただき、さらに、講師料も通常より30万円ほど値引いていただきました。そのため、通常であれば数百人規模のセミナーを行う氏の講演を40名ほどでうかがうことが出来ました。

横石氏に講演いただくことが本当に貴重な機会だと考え、同地域に住む元NHKカメラマンの方に撮影をお願いし、映像での記録をすることができました（当日の映像DVDは同封いたします）

また会場準備の段階でリハーサルをやっていなかったため、座席によっては講師によって映し出したプロジェクターの画像をみることができないところがあり、直前に修正することとなってしまいました。

＜講演内容について＞

さすがに、たくさんの講演をこなされている横石氏は、話し方がとても上手でまったく飽きのこない話で、観客の方々も集中して聞いていらっしゃいました。

高齢者が月収100万円以上稼ぐ仕組みについて、失敗談と事例も含めて細かく説明していただけたおかげで、「もしかしたら自分にもできるかもしれない」という気持ちにさせていただけました。何よりも横石氏の「高齢者を元気にしたい！」という熱意に圧倒されました。会場にいらっしゃっていただいた方々からも「こんなにいい話を、こんなに少人数で聞くことが出来て、なんてもったいない」「今度、うちでも横石氏に講演していただきたい」というお声をいただきました。そして、高齢者に対して何かしてあげるのではなく、一人ひとりが輝けるステージを作ることに徹することの大切さを痛感しました。

【添付資料】

- ・ 9月26日地域講座チラシ
- ・ 9月26日地域講座レジュメ
- ・ 9月26日講演映像収録DVD

【2回の地域講座を終えて】

第1回目では、男性が介護に向かう際の現実を目の当たりにして、その壮絶さと解決策を提案していただきました。さらに第2回目では、高齢になっても輝けるステージさえあれば、介護状態が予防され、いつまでも元気でいられることを証明していただきました。これらの講演から、本当に大変な在宅介護の中でも、周囲の力を借りて、高齢者一人ひとりの力を信じて引き出すことで、介護の中にも希望が生まれるのではないか、という仮説を得ることができました。ただいま、小規模認知症デイサービスで高齢者のステージ作りの実践を行っております。また、このような情報発信を継続して行っていくことで、地域福祉の向上に十分寄与できるのではないかと考えております。

認知症デイサービス『桃の木停ふるさわ』オープン記念 地域講座

～ 男性介護者の一ケースから～



奥様と内田さん



介護を一休みして

海外出張の多いバリバリのビジネスマンだった内田順夫さんは、若年性アルツハイマー型認知症を発症した奥様の介護をきっかけに、60歳で仕事を退職して介護にあたりました。そして、介護を一人で抱え込んだ結果、体調を崩し入院してしまいました。

今ではたくさんの仲間に支えられながら介護を続けてらっしゃいます。今回は内田さんに、16年間介護してきた中で得てきた、自由時間の作り方、自身の健康管理、心の変化などを赤裸々に語っていただきます。

< 地域講座開催にあたって >

家族の認知症介護を16年間続けてきた内田さんのお話しを、皆さんと一緒にうかがうことで「認知症になっても住み続けられる地域づくり」を考える機会になればと思います。

6月1日にオープンする認知症の方のデイサービスを実施する『桃の木停ふるさわ』がそのような場でありたいと考え、今回の地域講座を開催することになりました。

日時：2009年5月19日 14時～15時30分

場所：桃の木停・ふるさわ

(旧古沢会館、裏面に地図を掲載しております)

入場無料

お問い合わせ：044-986-1511 (金井原苑内事務局：川内)

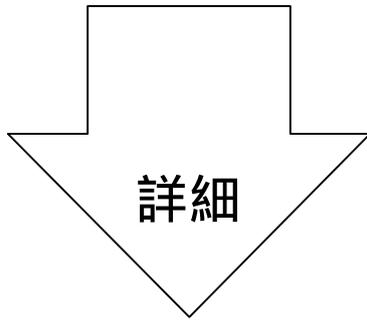
当日連絡先：080-3913-8718

当日、来場者多数の場合はご案内が行き届かない可能性があります。ご了承ください。

共催

となりのかいご(介護者支援市民団体)

社会福祉法人一廣会(金井原苑&片平地域包括支援センター)



< 現地までのアクセス >

電車：小田急多摩線「五月台」駅より徒歩10分

車：三号線東京方面に向かって「古沢」を左折、細い道路を直進すると左手に茶色いカベの平屋建てが「桃の木停ふるさわ」です。（駐車場は現地でご案内いたします）

認知症デイサービス「桃の木停ふるさわ」オープン記念

地域講座

～男性介護者の一ケースから～

日時 平成21年5月19日（火）

午後2時～3時30分

次第

- ・ 開会のあいさつ
- ・ 主催者紹介
- ・ 金井原苑理事長挨拶
- ・ 祝辞
- ・ 認知症デイサービス開設責任者挨拶
- ・ 「地域講座」～男性介護者の一ケースから～

となりのかいご（介護者支援市民団体）内田順夫さんより

- ・ 閉会の挨拶

金井原苑苑長

※ 閉会後に施設を内覧していただく時間をご用意しております。

※ 当講座は、財団法人在宅医療助成勇美記念財団より助成金をいた

だいて開催しております。

介護支援専門員サイト ケアマネジメントオンライン


[jn インターネット全体](#)
[jn ケアマネジメントオンライン内](#)
[RSS UPDATE](#) 2009年11月29日 00時50分

尿モレをまねく「おむついじり」を改善する！

ケアマネ

現在ログイン
されていません！



「ケアマネくん」PLUS
2009年4月 制度改正完全対応



サポート4種登場(別売)
・郵線・方眼・無地
・ケアプラン計算ノート



介護業務総合支援ソフト
09年4月 制度改正 対応
保守サポート込みで安価
パソコン初心者にもやさしい直感的操作

ログイン

ユーザ名: パスワード:

b 次回から自動でログインする

- メッセージボックス
- ポイント交換する
- パスワードを忘れた方
- 新規無料会員登録

初めての方へ

Q&A - ヘルプ

ポイントの貯め方

キャンペーン一覧

- 会員登録のメリットは？
- CMOポイントって何？
- ポイントをためるコツは？
- 情報提供サービスって何？



福祉業界
初登場!!

wiseman

新企画 できないケアマネ

転倒予防に配慮したおむつ！

業界ニュース

認知症の妻の介護は17年目 男性介護者講演会レポート1

2009/05/21 15:00 (2135ヒ)

高齢者虐待などの社会運動に取り組む「となりのかいご」は、5月19日、地域講座「男性介護者の一ケースから」を開催し、アルツハイマー型認知症の妻を介護して17年目をむえる男性介護者の講演に地域の人々が参加した。地域包括支援センターや介護事業所スタッフ、民生委員のほか、認知症の人の家族など地元の関係者らが集った会場は、6月1日開所予定の認知症デイサービス施設「桃の木停ふるさわ」が開放された。

【男性介護者・内田順夫さんの講演】

内田家のプロフィール

72歳の内田さんと奥様は小学校からの幼なじみで同い年の夫婦。海外出張で家を空けることも多かった企業戦士の内田さんに転機が訪れたのは1992年、55歳で奥様が老性アルツハイマー型認知症を発症した。以後5～6年間は徘徊、暴力的行為、不眠な周辺症状に悩まされる。当時内田さんは勤務があるため平日は住み込みの家政婦雇って介護と仕事の両立を5年間続け、奥様が寝たきりになった1997年、60歳で退職して介護に専念する。



- 通所介護ソフトはコレ！
- 地域の見守り役としての役割
- 介護報酬改定への取り組み！



もしかして、俺の車保険高いかも
クリックだけで見積り、自動車保
険！ネットなら、例えば7980円
割引
www.americanhome.co.jp

カードローン今すぐ借りられる！
無利息キャンペーン / 限度額
MAX500万円 / 最短即日融資可
能！
www.cashing-red.jp

火災共済は都道府県民共済
新型火災共済なら小さな負担で
住宅も家財もしっかり保障 公

内田さんの1日

内田さんは2000年から自分の1日のスケジュールを記録している。2008年のデータで睡眠時間を除く約16時間半のうち、家事や介護など「当日やらねばならない仕事」は割。その中で妻の介護に割く時間は5時間20分で全体の32%だった。残り4割の「当日やらなくてもよいこと」が内田さんの自由時間として使われ、水泳やパソコン、読書の時を設けている。

自由時間の捻出には、ヘルパー来訪時に買い物や外出をすませ、訪問入浴サービスを利用している間にパソコンを使用するなど外部の力を借りるほか、郵便物は食事目を通したり、オムツや歯ブラシなど品質が劣化しない日用品は、まとめ買いをして！物の頻度を減らすなどの工夫をしている。

内田さんは「妻の介護時間が1日のうち約3割と聞くと意外に少ないように思うかもしれないが、それは肉体的な拘束時間であって精神的には終日、気になっている」となかなか気が休まらない家族介護の現状を語った。

認知症の妻の介護者として伝えたいこと 男性介護者講演会レポート2へ続く

取材協力

・となりのかいご (NPO法人申請中)

担当: 川内氏

住所: 神奈川県伊勢原市東大竹2-8-12-353

電話: 0463-95-6165

電子メール: kawajun@ka3.so-net.ne.jp

・社会福祉法人一廣会 (金井原苑・片平地域包括支援センター)

・財団法人在宅医療助成 勇美記念財団

車買取情報の徹底比較 www.realworld.jp

車を売ろうとお考えの方に。ピッタリの役立つサイトが見つかる！

コメント

コメントの投稿

ニックネーム	<input type="text" value="例: ケアマネ太郎"/>
コメント	<input type="text"/>

コメントを投稿する

【CMO編集部 橋



介護支援専門員サイト ケアマネジメントオンライン

CARE MANAGEMENT ON-LINE
CARE MANAGER SPECIAL SITE

jn インターネット全体 jn ケアマネジメントオンライン内

RSS UPDATE 2009年11月29日 00時54分

納得！認知症の方への手早いおむつ交換方法

居宅

新情報発見には
ログインを！

訪問看護版 「ケアマネくん」 Suisui シリーズ

Suisui Remon

介護保険と医療保険を1に
まとめて簡単、効
率よく
訪問看護単独
事業所でご利用

導入
キャンペーン
実施中

COOS ケア手帳 2010年度版

サポート4種登場(別売)

・郵線・方眼・無地
・ケアプラン計算ノート

介舟ファミリ~ 事業者様の目線で改良を
重ねた介護業務支援ソフト

対応サービス 居宅介護支援/訪問介護/通所介護/福祉用具貸与...etc

給付管理 給与計算 口振

ログイン

ユーザ名: パスワード:

b 次回から自動でログインする

ログイン

- ✉ メッセージボックス
- 🔄 ポイント交換する
- 🔒 パスワードを忘れた方
- 👤 新規無料会員登録

初めての方へ
Q&A - ヘルプ
ポイントの貯め方
キャンペーン一覧

- ❓ 会員登録のメリットは？
- ❓ CMOポイントって何？
- ❓ ポイントをためるコツは？
- ❓ 情報提供サービスって何？

福祉業界
初登場!!

wiseman

- 📄 処遇改善・認定調査ニュース
- 📄 おむつ講座・全面リニューアル

業界ニュース

認知症の妻の介護者として伝えたいこと 男性介護者講演会レ
ポート2

2009/05/22 13:00 (1637ヒ)

5月19日に「となりのかいご」が開催した地域講座では、アルツハイマー型認知症で
きり、失明、胃ろうと全介助が必要な妻を支えて17年目となる内田順夫さんが、介護
追われつつも充実した日常について語った。企業戦士だった内田さんは定年退職後
妻の介護に専念し、自身も2度の大病に倒れながらも「介護とうまく付き合うこと」に
気がついたという。

【男性介護者・内田順夫さんの講演】

介護漬けの日々に倒れる

現在72歳の内田さんは、61歳のとき腸閉塞で12日間入院した。周囲の関係者から
一身に負担を抱えることに対し「365日、24時間の介護がベストではない」と絶えず忠
告を受けていたが、介護の質を減らすことや本人のそばを離れることに罪悪感を感じ
実行できないままだった。その後も介護漬けの日々は続き、63歳で尿管結石をわず
が、奥様の介護があると全治まで8カ月間を通院でしのいだ。



- 通所介護ソフトはコレ！
- 地域の見守り役としての役割
- 実地指導対策ならこのソフト！



カードローン今すぐ借りられる！
無利息キャンペーン / 限度額
MAX500万円 / 最短即日融資可
能！
www.cashing-red.jp

AYURA のマスクは...
現代女性の肌悩みを根本から見
つめて開発。生命力あふれる肌
へ。
www.ayura.co.jp

最新 人気FX会社ベスト10
日本最大級の申込実績！FX初
心者でも稼げるFX会社で無料料

内田さんの健康管理法

2度の大病に倒れ、孤軍奮闘では長期戦を戦えないことを理解した内田さんは、周り支援を受け入れながら自分の自由時間を捻出し、心身ともに健康で介護にあたるこ
考えるようになった。

内田さんは現在、実践している自身の健康管理について5項目に分類して紹介した。

1. 肉体の健康管理(個人的検診、市の健診、整体マッサージの利用)
2. 対人的交流(介護・医療職や近隣との交流、会社や学生時代の知人と月8回程度(昼・夕食会、メール・ブログなどパソコン通信)
3. 運動(週1回の水泳、近場への徒歩での買い物)
4. 趣味(絵画、読書、クラシック音楽鑑賞、パソコン通信)
5. 信仰(月1回の日曜礼拝参加、毎日奥様への聖書読み聞かせ)

この中でも「肉体的な健康維持だけでなく、介護者に精神的安定をもたらす中核は交
流的交流。ちょっとしたおしゃべりでもいいので周囲の人との接触をはかって」と、信頼
える人間関係の重要性を訴えた。

アルツハイマー病の妻の在宅介護者として伝えたいメッセージ

内田さんは、「残念ながら悲しくもつらい時期はどうしても避けられないが介護は一
するものではない。個人的には介護は親族より地域に依存することが望ましいと思
多くの方々の援助、支援を得て初めて良い介護が確立する。また介護を通じて実
のこを学ぶことができる。つらい時期を乗り越えたあとは、それなりに自己実現の
を送ることが必ずできるようになる。かくして介護は快護となる」と語り、講演を終えた

地域包括支援センターや事業者など地域の関係者が中心となった参加者らは、緑豊
な田園風景に建つ認知症デイサービス施設の室内で静かに内田さんの体験に耳を
けた。6月1日開所予定の同施設「桃の木停ふるさわ」の名称には、桃 = 百(もも)に
して高齢者が100歳になっても元気に過ごしてほしいという願いがこめられている。

取材協力

・となりのかいご(NPO法人申請中)

担当: 川内氏

住所: 神奈川県伊勢原市東大竹2-8-12-353

電話: 0463-95-6165

電子メール: kawajun@ka3.so-net.ne.jp

・社会福祉法人一廣会(金井原苑・片平地域包括支援センター)

・財団法人在宅医療助成 勇美記念財団

関連記事

・認知症の妻の介護は17年目 男性介護者講演会レポート1

60日で200点スコアアップ! toeic700.com
効果ゼロなら全額返金TOEIC教材。852人中707人が達成!

コメント

民家型デイサービス『桃の木停かたひら』オープン記念地域講座

高齢者の可能性を信じること

～おばあちゃんが葉っぱで月100万円稼ぐ町から～



講師：株式会社いんどり 横石知二氏

ある年、徳島県上勝町の主産業だったみかんが、冷害により大きな打撃を受けてしまい、町はどんどん元気を失っていました。そこに、農協の営農指導員として派遣された横石さんは、葉っぱを採取して大都市の料亭向けに“おつま”として販売する事業をはじめました。横石さんの「お年寄りを元気にしたい！」という強い想いが通じ、月収100万円を超えるおばあちゃんが現れるまでに、事業が成長しました。



< 地域講座開催にあたって >

高齢者が活躍する地域づくりを成功させた横石さんのお話しを、皆さんと一緒にうかがうことで「高齢者の可能性を信じることで介護の予防ができる地域」を考える機会になればと思います。

10月中旬にオープン予定の地域密着型認知症デイサービスを実施する『桃の木停かたひら』がそのような場でありたいと考え、今回の地域講座を開催することになりました。

日時：2009年9月26日（土） 14時～15時30分

場所：地域福祉センターかないばら苑 研修棟

入場無料

お問い合わせ：044-986-1511（金井原苑内事務局：川内）

当日連絡先：080-3913-8718

当日、来場者多数の場合はご案内が行き届かない可能性があります。ご了承ください。

共催

となりのかいご（介護者支援市民団体）

社会福祉法人一廣会（金井原苑&片平地域包括支援センター）

この地域講座は財団法人 在宅医療助成 勇美記念財団 の助成金で運営されております

民家型デイサービス 『桃の木停かたひら』

麻生区片平1542-2 川崎フロンターレグラウンド横に

11月1日オープン予定



懐かしいポストから
大切なあの人に手紙を



高齢者さんと一緒に
靴下を洗いたと思います

民家の空間を活かした暖かい雰囲気
の小規模デイサービスです



場所：
地域福祉センター
かないばら苑

所在地：川崎市麻生区片平1430
電話：044-986-1511（担当川内）
アクセス：

- 〔電車〕小田急多摩線 栗平駅から徒歩8分
- 〔お車〕柿生交差点より黒川方面へ
- 〔バス〕柿生駅より調布駅方面、稲城台病院行き、吾妻バス停下車2分

「湯快爽快くりひら」のすぐそばです！



民家型デイサービス「桃の木停かたひら」オープン記念講座

高齢者の可能性を信じきること

～おばあちゃんが葉っぱで月 100 万円稼ぐ町から～

日時 平成 21 年 9 月 26 日 (土)

午後 2 時～3 時 30 分

次第

- ・ 開会のあいさつ

- ・ 金井原苑 理事長あいさつ

社会福祉法人一廣会 理事長 山口一雄

- ・ 主催者紹介

となりのかいご 代表 川内潤

桃の木停 責任者 弓部康一

片平地域包括支援センター センター長 福井由紀

- ・ 「地域講座」 高齢者の可能性を信じきること

～おばあちゃんが葉っぱで月 100 万円稼ぐ町から～

- ・ 桃の木停かたひらの説明 桃の木停かたひら開設責任者 川内潤

- ・ 閉会の挨拶

金井原苑苑長 依田明子

※ 閉会后「桃の木停かたひら」(車で 3 分ほど)にてお茶をご用意しております。

ぜひお立ち寄りください。

※ 当講座は、財団法人在宅医療助成勇美記念財団より助成金をいただいで開催し

ております。